

**令和7年度  
財団職員（学芸員）採用募集要項**

令和8年2月2日  
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団の正規職員（学芸員：竹工芸）を次のとおり募集します。

**1 採用予定職種、採用予定者数及び職務内容**

職 種	採用予 定者数	職 務 内 容
学芸員 (竹工芸)	1人	・ 展覧会の企画運営（巡回展の誘致含む） ・ 竹工芸に係る調査研究、工芸品の収集保管 ・ 入館者数増加に向けた各種イベントの企画運営及び広報 など

**2 受験資格**

項 目	内 容
年 齢	昭和61年4月2日以降に生まれた方
分 野	竹工芸
学歴・職務経験等	① 学校教育法による大学院、大学を卒業した方、または、令和8年3月31日までに卒業見込みの方 ② 博物館法第5条に規定する学芸員の資格を有する方、または、令和8年3月31日までに取得見込みの方 ③ 美術館施設での竹工芸に関する学芸員としての実務経験のある方
国籍	日本国籍を有しない者も受験できますが、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。
その他	① パソコン等の基本的操作が可能な方（ワード・エクセル・イラストレーター等） ② 普通自動車免許（AT限定可）を有し、または令和8年3月31日までに免許取得予定で、職務での車の運転に支障のない方 ③ 日常会話程度の英会話能力があると望ましい。
次に該当する場合は応募できません。 ① 成年被後見人または被保佐人 ② 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者	

### 3 申込手続等

#### (1) 申込受付期間及び申込書類提出方法等

申込受付期間	令和8年2月2日(月)～2月20日(金)
--------	----------------------

掲出方法・提出先	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3-(2)の書類の提出先に持参してください。</li> <li>・受付時間は、月曜から金曜日までの午前8時30分から午後5時45分までとします。</li> <li>・提出先 財団本部総務課 担当 重定 (内線 3405)</li> </ul>
----------	---

#### (2) 提出書類

受付期間	令和8年2月2日(月)～2月20日(金) 午後5時15分必着 ※受付期間後に到達したものは、受付けしませんので、ご注意ください。
提出書類	<p>①受験申込書</p> <p>②学术论文、作品発表、学会発表・調査報告書等の実績や展覧会の企画・展示やワークショップ等の企画・開催実績がある場合は、そのリスト及び概要(任意様式)</p> <p>③学芸員資格を有することの証明書</p> <p>④小論文 テーマ「竹工芸を次世代へ継承・発展させるために、美術館が果たすべき役割について、具体例を交えてあなたの考えを記述してください。」 (2,000字以内、タイトル(表題)をつけること)</p> <p>※①④の様式は、当財団ホームページの「公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団正規職員(学芸員)採用試験案内」からダウンロードしてください。 または、iichiko 総合文化センター4階事務室で配布しています。 ※受験申込書の記入については、「受験申込書等の記載要領」に従ってください。 ※学芸員資格を取得見込みの方は、採用後に学芸員資格を取得したことを証する証明書を提出していただきます。 ※提出された書類は返却しませんので、あらかじめご了承ください。</p>
申込手続き	<p>(1) 受験案内受信用のメールアドレスを準備してください。</p> <p>(2) 提出書類の提出 封筒(角形2号)に入れ、表面に「受験申込書類在中」と朱書きし、裏面には申込者の住所・氏名を明記して、いずれかの方法で提出してください。</p> <p>①郵送による場合 簡易書留郵便で郵送してください。</p> <p>②持参による場合 休館日(毎月第2・第4月曜日)以外の午前8時30分から午後5時15分の間に持参してください。</p>

	<p>(3) 郵送完了メールの送信  (1) で準備したメールアドレスから問い合わせ先のメールアドレスに、提出書類を郵送した旨のメールを送信してください。  メール本文には、氏名・連絡先・郵送日・発送場所（市町村名）を入力してください。</p> <p>(4) 受信確認後、当財団から受験番号を記載した受付完了メールを送信しますので、ドメイン指定受信を利用している方は、「@emo.or.jp」からのメールが受信できるように設定を変更してください。</p> <p>※送信後、5日を過ぎても受付完了メールの受信がない場合は、お問い合わせください。</p>
受験票の交付	<p>受験票の発送はいたしません。受付完了メールに受験番号を記載しますので、試験当日は受付完了メールをスマートフォン等で提示してください。</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>提出書類の様式は変更せず、そのままご利用ください。</li> <li>合格決定後、①健康診断書（所定様式）、②最終学歴の卒業証書の写し、③在職期間などを証明する書類が必要となります。</li> </ul>

#### 4 採用試験

##### (1) 試験の内容等

試験		内容等
第1次試験	書類審査	申込書、研究・実務実績等調書、小論文による書類選考
第2次試験	面接	専門的知見及び適性をみるための個人面接

##### (2) 試験の日時及び会場

試験	日時	試験会場
第1次試験	令和8年2月下旬に書類選考	—
第2次試験	令和8年3月4日（水）（予定）	iichiko 総合文化センター 4階 会議室

##### (3) 試験結果の発表時期及び発表方法

試験	発表の時期	発表の方法
第1次試験	令和8年2月下旬	・応募者全員に文書にて通知
第2次試験	令和8年3月中旬	・受験者全員に文書にて通知

## 5 採用

- (1) 試験合格者は、令和8年4月1日から採用するものとします。
- (2) 提出書類の記載事項に虚偽があった場合や職員としてふさわしくない非違行為があった場合は、合格を取り消す場合があります。

## 6 勤務条件

給料月額	大学卒 226,400円      大学院卒 235,300円 ※令和8年4月からの支給予定額 ※社会人経験等がある方は、職歴に応じて加算されます。
諸手当	支給要件に応じて、時間外勤務手当、休日勤務手当、通勤手当（限度額：29,850円）、住居手当（限度額：27,000円）、扶養手当、期末・勤勉手当（4.65月分※令和7年見込み）を支給します。
赴任旅費	採用に伴い住居を移転した場合に支給します。
雇用期間	期間の定めなし（定年あり）
勤務時間	休憩時間を除き、1日7時間45分 ※業務に応じてシフト勤務があります。
休日	勤務表による各人ごとの休日
休暇	年次有給休暇、特別休暇（夏季休暇（5日）、結婚・出産・忌引等に関する休暇等）、病気休暇、育児・介護休業制度等
社会保険等	健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険

※勤務条件は令和8年1月現在のものです。

## 7 受験申込み及び問い合わせ先

〒870-0029

大分県大分市高砂町2番33号 iichiko 総合文化センター内

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団 総務課（担当：重定）

電話：(097) 533-4001

E-mail：[zaidanjinji@emo.or.jp](mailto:zaidanjinji@emo.or.jp)

ホームページ：<https://zaidan.emo.or.jp/>

受験申込書等の記載要領

【全般的な記入上の注意点】

- ・ 記入事項に虚偽がある場合は、採用される資格を失うことがあります。また、採用後に不正が発覚した場合、解雇等になることがあります。
- ・ 記入もれや記入事項に不備がある場合は受け付けられません。
- ・ 必ず本人が記入してください。
- ・ 黒インクまたは黒ボールペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。擦ると消えるペンは使用しないでください。なお、パソコンでの記入(Word)も可とします。
- ・ 数字は、氏名などの固有名詞の場合を除き、算用数字で記入してください。
- ・ ※印をのぞく全ての欄を、もれなく記入してください。
- ・ 欄内に収まるよう記入してください。

【受験申込書】

- ・ 氏名、生年月日は、戸籍に記載されているとおりに正しく記入してください。
- ・ 写真は、貼付欄の指示に従って貼り付けてください。また、写真を貼っていない場合又は不鮮明その他受験写真として適当でない場合は、受理しません。
- ・ 現住所は、マンション・アパート名も略さずに記入してください。
- ・ 「学歴」欄は、中学校以上の学歴を、最終のものから順に記入してください。
- ・ 「職歴」欄は、最終のものから順に記入してください。ただし、下記に該当する場合以外は、6か月未満のアルバイト、パート等は記入しないでください。

ア 応募時点で大学に在学中

イ 応募時点で在職中または直近の職歴

また、それぞれ該当の雇用形態を「○」で囲み、期間、職務内容を記入してください。

- ・ 「その他特記事項」欄は、学校等で美術・アートマネジメント等を研究、学んだ経験がある方、または、企業、学校、団体等において、芸術文化事業の企画・運営に携わった経験がある方はその内容を記入してください。

社会人経験では、担当していた業務を記入してください。また、その業務で自分が工夫していた点や実績などがあれば併せて記入してください。